

山本勲氏 名誉町民に

6月12日の第4回定例町議会において、前町議会議長の山本勲氏が名誉町民に満場一致で決定されました。

名誉町民の称号は昭和59年制定の条例に基づき、町勢の振興、社会文化の興隆に著しい功績のあった人に贈られるもので、これまでに故青木武氏、故中井正氏、故齊藤誠氏が名誉町民の称号を受けております。



山本勲氏は温厚誠実な人柄から、広く住民の信望を集め、豊かな見識と的確な判断力、決断力、強い責任と卓越した指導力を高く評価され、昭和58年に町議会議員に初当選し、連続7期28年間にわたり議会人として活躍され、住民福祉の向上、地域産業の振興に尽力されました。平成7年から平成23年4月までの4期16年間は熟慮ある議会運営と、公正かつ誠意ある行動によって、議決機関の長として町政の振興、発展に大きく貢献されました。また、駐在員、社会教育委員、中央公民館主事、図書館協議会委員長、体育協会会長、スキー連盟会長、芸術文化鑑賞協会会長、管内町村議会議長会会長、ふるさと銀河線振興会議会長などを歴任し、町内外問わず活躍されており、平成26年4月には旭日双光章を授与されています。公務は7月1日より名誉町民として町の公式行事並びに諸行事に出席していただきます。

B・Bがやってきました

北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」が、北海道内の市町村を訪問するプロジェクト「212物語」の撮影で置戸町にやってきました。

日中、町内各所で置戸町の見どころなどの撮影を行った後、町民の皆さんとの交流会を行います。この置戸町の映像は、土日祝日の試合の前に札幌ドームの大型ビジョンで放映されます。皆さんぜひご参加下さい。

日時 7月29日(水) 18時から1時間程度
場所 置戸町中央公民館 講堂

※大人も子どもも、誰でも参加できます。カメラ・サイン用の筆記用具等は、各自ご持参下さい。

お問い合わせ 町づくり企画課 企画係 (☎52-3312)

